

アーティスト活動に役立つ勉強会

伝わる企画書と

ポートフォリオ

©一般財団法人 神戸観光局

神戸市では地元アーティストや文化芸術関係者が気軽に相談できる「こうべ文化芸術相談窓口」を開設しています。様々な相談を通して気づいたことは、企画書でご苦労される方がとても多いこと。

そこでこの度、アーティスト活動に役立てていただくため「伝わる企画書とポートフォリオ」をテーマに勉強会を実施します。

イベントの企画書はなぜ必要？

自分が実現したい企画の目的・内容を分かりやすく共有し、相手に理解してもらうための必須アイテム！

ポートフォリオはなぜ必要？

そもそも、ポートフォって何？
ポートフォリオは、自分の活動歴や実績を知ってもらい、自己PRするためのツール！

でも、作成方法がわからない！

そんなアーティストの皆さんに向けて勉強会を実施します！お気軽にご参加ください！

日程 2023年7月8日(土)

時間 14時(受付13時半)

場所 神戸市中央区文化センター 10階 会議室1001

定員 20名程度

参加費 無料(要事前予約)

お申し込みはこちらの
Googleフォームから



<https://forms.gle/P4Cun7fzmcD4vEoQ9>

※ オンラインでの参加受付はございません

主催: こうべ文化芸術相談窓口(公益財団法人 神戸市民文化振興財団)

問合せ先: kbbunkasp@kobe-bunka.jp

タイムスケジュール

- 13:30～ 受付開始
- 14:00～ 伝わる企画書の書き方とポイント
- 15:00～ 休憩
- 15:20～ ポートフォリオの必要性と活用方法
- ～16:30 終了予定



会場



神戸市立中央区文化センター10階 会議室 1001
〒650-0031
神戸市中央区東町 115 番地 1階・9・10・11 階
JR・阪急・阪神・市営地下鉄山手線三宮駅から徒歩 6 分
神戸市役所西側

講師プロフィール

衣川 絵里子 / Eriko Kinugawa

こうべ文化芸術相談窓口アドバイザー。兵庫県生まれ。神戸新聞松方ホール、門真市民文化会館、神戸市立灘区民ホール…と文化施設を渡り歩く。地域に密着した事業の企画・制作を行う傍ら、アートマネジメント講座やレセプションニスト講座、アーティスト向けのアウトリーチ講座など、自治体・大学主催のセミナー等で講師を務める。2017年起業、西宮市フレンテホールの指定管理者に選定され、2018年より同ホール副館長、2023年4月より館長。相愛大学音楽学部アートプロデュース専攻講師。

和田 大資 / Taisuke Wada

こうべ文化芸術相談窓口アドバイザー。兵庫県生まれ。兵庫県立神戸高等学校、同志社大学文学部美学及び芸術学専攻卒業。伊勢丹を経て日本フィルハーモニー交響楽団へ転職。広報宣伝、営業、企画制作を担当。2012年帰郷。京都市音楽芸術文化振興財団にて、京都公会館再整備、京都コンサートホール主催事業を担当。2015年より箕面市メイプル文化財団に勤務。2020年4月より(同)芸術創造セクションマネージャー。これまでに、神戸市民文化振興財団演奏事業課企画アドバイザー、企業メセナ協議会メセナライターを務めた。



イベントの
広報がしたい



こうべ文化芸術相談窓口



仲間を
探している



補助金・助成の
制度を知りたい



活動場所
を探している



事業計画
を立てたい



講座や教室の仕事
を増やしたい

ご相談は無料です。メールで受付をしています。お気軽にお問い合わせください。

<https://www.kobebunka.jp/soudan/>